



こけしの子

学校教育目標 「夢に向かい、主体的に学ぶ児童の育成」

最後の卒業生，いよいよ明日が卒業式



6年生の保護者の皆様，御家族の皆様，お子さんの御卒業おめでとうございます。いよいよ明日が卒業式となりました。6年生の子供たちは今日まで，鳴子小学校のリーダーとして全校児童を引っ張ってきました。その姿は，1年生から5年生の憧れでした。そのお兄さん，お姉さんに対し，下の学年の子供たちは，2月27日に行われた「6年生を送る会」や3月10日から始まった「卒業式合同練習」の中で，6年生の卒業を心から祝福し，感謝の気持ちを表すことができました。今年度は学校の閉校に伴い，4月から1年生から5年生の子供たちも卒業生の後を追って鳴子小中学校に向かい，卒業生の皆さんと再び同じ校舎内での生活になるのでとても心強いことと思います。

いよいよ明日は8名の子供たちの卒業の日です。6年生の保護者の皆様には，卒業生一人一人の心がこもっている別れの言葉，歌声，立ち姿から，溢れ出る感謝の思いを感じ取っていただけたらと思います。学校としても，在校生，職員全員で卒業生の晴れ舞台をしっかりと見守ります。これまで，本校の教育活動に心強い御支援，御協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。子供たちの健やかな成長を願い，鳴子小中学校後期課程での活躍をお祈りいたします。

卒業生一人一人に在校生がエールを送ります

明日3月14日の卒業式で，5年生以下の子供たちが6年生の子供たちと一緒に過ごす時間は最後となります。6年生が入場してくる姿，卒業証書を堂々といただく姿，そして，6年間の努力や感謝の気持ちが込められている「別れの言葉」をしっかりと受け止め，今度は自分たちが卒業生の皆さんの姿を引き継ぎ，新しい鳴子小中学校前期課程を創っていくという気持ちを抱いてほしいです。明日の卒業式の退場時には，1年生から5年生合同で「The Rose」を演奏します。退場していく卒業生が堂々と自分たちの目標に向かって会場を後にする姿をしっかりと見守ってほしいです。

6年生の皆さん，152年間続いた鳴子小学校の最後の卒業生として誇りを持ち，力一杯羽ばたいてください。私たちもしっかり後を追いかけていきます。

6年生の皆さんの表情が，卒業式の練習を重ねるごとに，最後の鳴子小学校卒業式に臨む6年生への顔へと変化してきました。明日も一人一人の堂々とした立ち姿に注目してほしいです。



卒業祝い品のご紹介

卒業生に、卒業をお祝いして以下の記念品が届きました。
地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。



鳴子まちづくり株式会社様より、漆塗りの器
大崎市より、タブレットのタッチペン
鳴子小学校PTAより、卒業証書フォルダ、鉢花
鳴子郵便局様より、学習ノート

※先日、鳴子まちづくり株式会社(代表取締役)様が、漆器塗りの器を、鳴子郵便局様が、学習ノートを6年生のために届けてくださいました。

50年以上も沢山の本を寄贈していただき 本当にありがとうございました

鳴子ホテルの大女将である高橋様から、毎年鳴子小学校に本を寄贈していただいております。鳴子小学校が今月31日に閉校するにあたり、6年生の子供たちが代表でお礼を伝えるために担任の先生や校長先生と一緒に鳴子ホテルに向かいました。お陰様で図書室が子供たちの魅力ある本でいっぱいになり、読書好きの子供たちがどんどん増えました。本当にありがとうございました。

鳴子小学校学校だより “こけしの子” 完

鳴子小学校の学校だよりは、この“こけしの子 No13”をもって終了となります。長い間、子供たちの様子を保護者の皆様、地域の皆様にお伝えすることができたことをとても嬉しく思っております。誤字、脱字、そのたいろいろな不手際で御迷惑をお掛けいたしました。その都度早く教えていただいたことで、なんとか乗り切ってきた次第です。感謝申し上げます。本校職員は、鳴子小学校の閉校にあたり職員全員が異動となりますが、新しい鳴子小中学校で子供たち一人一人が自分の目標に向かって努力していけるように応援していきます。これまで大変お世話になりました。そして保護者の皆様もお元気で。皆様の御健勝を祈願いたしまして“こけしの子”を完といたします。